

房総の

文化財

Vol. 36



ISSN 0919-0848
Bosō no bunkazai

平成17年3月4日 財団法人 千葉県文化財センター
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2
TEL 043-422-8811(代) FAX 043-422-8850
<http://www.chibaken-bunkazai-center.or.jp>



CONTENTS

- 速報コーナー 戦国時代の城跡
- 遺物紹介コーナー 温石物語 ～昔のカイロ～
- 遺跡今昔物語 印旛沼周辺の文化財“ドライブマップ”
- 埋文アラカルト 「房総発掘ものがたり」
- 『ふさの国の文化財総覧』発売中

発掘調査速報

長生郡長柄町 後領遺跡

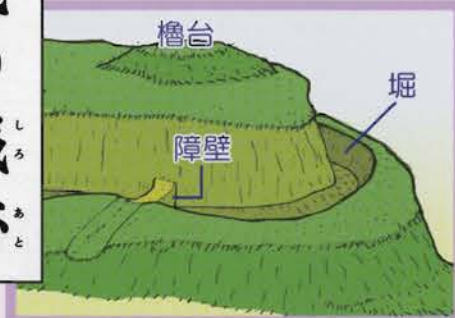


発掘調査時の堀の様子
(人間の大きさをかなり深いことがわかります)

戦国時代の城跡

後領遺跡は、市原市と長柄町の境に近い丘陵先端部に位置しています。発掘調査は平成16年秋、県道のバイパス工事に伴って行われました。

調査の結果、丘陵先端に櫓台を、そしてその周囲に深い空堀をめぐらせたことがわかりました。堀は幅約4m、深さは下から約2m、上からだと約6mもあります。その形状は逆台形の箱堀で、堀を仕切る壁(障壁)も1か所見つかっています。



想像復元図

戦国時代末期、このあたりは長南武田氏の勢力下にありました。後領遺跡は、その勢力範囲の北西をおさえる城であった可能性があります。

遺物紹介コーナー

温石物語～昔のカイロ～

今は昔、温石といふものありけり。石や焼き物にて、火鉢にて温め、懐に入れて暖をとるなり。ある人、温石の空きし腹をなぐさむる効をもつて、茶席の食膳を懐石料理とす¹⁾。時代うつりて、温石の世に失われるも、懐石の名、永く世に伝わるなり²⁾。



(写真解説)
君津市郡遺跡の溝から出土した、滑石製の温石です。鎌倉時代のもと考えられます。長さ10.4cm、幅6.7cm、厚さ3.3cm、重量は430gです。

- 1) 温石は、懐に入れることから「懐石」ともよばれました。温石には空腹をおさえる効果もあり、茶席で空腹をしのぐ少量のごちそうを「懐石料理」と呼ぶようになりました。
- 2) 江戸時代中頃に、中に炭を入れた「懐炉」が登場し、温石は減っていきました。今では使い捨ての「カイロ」が一般的となり、「懐炉」の字も懐かしいものとなっています。

草庵に温石の暖唯一つ
(高浜虚子)

遺跡 今昔物語

今回の「遺跡今昔」は少し趣向を変えて、北総地域の文化財めぐりです。国道16号の道の駅「やちよ」を起点に、印旛沼の北側に沿って栄町にある「県立房総のむら」まで、途中、立ち寄ることができる遺跡や公園などを紹介します。晴れた日には気持ちの良い場所も多く、休日のちょっとしたドライブで、散策がてら文化財に接することができますよ！【距離は約40km、約4時間の行程です。】

P 駐車場
トイレ
464 国道
65 県道

千葉ニュータウン地区内で、おそらく最大級の旧石器時代遺跡です。現在は、調査終了後埋め戻され一部は道路となっています。



角田台遺跡



室町時代(15世紀中頃)の建物で、国の重要文化財に指定されています。茅葺きの質素なお堂ですが、静かな境内は趣があります。

泉福寺薬師堂

START

道の駅「やちよ」

栗谷遺跡
上谷遺跡

文字が書かれた墨書土器が多数出土しました。



ソフトクリームがおいしいよ！地元の野菜も買えます。

印旛村で出土した考古資料や、村の生活に関わる民俗資料を展示しています。

印旛村歴史民俗資料館

師戸城
(県立印旛沼公園)



戦国時代の師戸城が、県立印旛沼公園として保存されています。空堀(からぼり)や土塀(どるい)がよく残っており、中世城郭の様子が想像できます。展望台からは印旛沼が一望でき、桜の名所としても有名です。

牛に乗った松虫姫の像



佐倉宗吾ゆかりの甚兵衛渡しにちなんだ公園です。天を突くような見事な松がたくさんあり、日本の名松百選にも選ばれています。

甚兵衛の森
(県立印旛手賀自然公園)

奈良時代の聖武(しょうむ)天皇の皇女、松虫姫に関わる伝説を持つお寺です。寺が保管する七仏薬師如来像は国の重要文化財です(原則非公開)。近くに松虫姫公園があり、牛に乗った姫の像を見ることができます。

松虫寺

松虫姫公園

印旛吉高オオザクラ

県立房総のむら

体験型の県立博物館です。ここだけでも1日過ごせます。資料館には当センターで調査した考古資料が展示されています。

龍角寺

千葉県内で最も古い古代寺院のひとつで、基壇(きだん)や礎石が残されています。国の重要文化財に指定されている白鳳期の仏頭はいへん有名です(年数回公開しています)。江戸時代の巨大な宝篋印塔(ほうきょういんとう)や、成田の御料牧場から移築された校倉(あぜくら)などもみものです。



GOAL

BC(紀元前) | AD(紀元後)

旧石器時代

縄文時代

弥生時代

古代

中世

近世

近・現代

約12,000年前

約2,300年前

約1,200年前

飛鳥時代

奈良時代

平安時代

鎌倉時代

室町時代

江戸時代

安土・桃山時代

明治

昭和

平成

大正

埋文・アラカルト

お知らせ
コーナー

～平成17年度出土遺物巡回展～「房総発掘ものがたり」

平成17年度の巡回展は7月から県立大
利根博物館を皮切りに、県内の博物館7
館を巡回して開催します。(地図参照)

県内各地の発掘調査で発見された、未
公開資料が数多く出展されます。なお、
各会場では「勾玉づくり」など様々なイ
ベントを実施する予定です。詳細は各博
物館にお問い合わせ下さい。

期
間
及
び
会
場

平成17年7月9日(土)～平成17年7月31日(日)

県立大根博物館

〒287-0816 佐原市佐原ハ4500
TEL 0478-56-0101 FAX 0478-56-1456
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/OTONE/>

平成17年9月4日(日)～平成17年9月25日(日)

県立房総のむら

〒270-1506 印旛郡栄町竜角寺1028
TEL 0476-95-3333 FAX 0476-95-3330
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/MURA/>

平成17年8月4日(木)～平成17年8月31日(水)

県立関宿城博物館

〒270-0201 野田市関宿三軒家143-4
TEL 04-7196-1400 FAX 04-7196-3737
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO/>

平成18年2月4日(土)～平成18年3月2日(木)

県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2
TEL 043-265-3111 FAX 043-266-2481
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

平成17年11月3日(木)～平成17年12月4日(日)

町立芝山古墳・はにわ博物館

〒289-1619 山武郡芝山町芝山438-1
TEL 0479-77-1828 FAX 0479-77-2969
URL <http://www.haniwakan.com/>

平成17年12月10日(土)～平成18年1月22日(日)

県立上総博物館

〒292-0044 木更津市太田2-16-2
TEL 0438-23-0011 FAX 0438-23-2230
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/KAZUSA/>

平成17年10月1日(土)～平成17年10月30日(日)

県立安房博物館

〒294-0036 館山市館山1564-1
TEL 0470-22-8608 FAX 0470-22-8696
URL <http://www.chiba-muse.or.jp/AWA/>

「ふさの国の文化財総覧」

好評発売中!! (残部僅少)

- 第1巻 (安房・夷隅・長生) 定価1,400円

県内の国・県指定
文化財を網羅!

続刊も“6月”
発売予定!!

- 第2巻
(海匝・香取・印旛)
- 第3巻
(東葛・京葉・君津・山武)

※お問い合わせは文化財センター資料課まで



縄文時代の様々な道具 (袖ヶ浦市上宮田台遺跡)

袖ヶ浦市上宮田台遺跡は、平成14・15年度に調査された縄文時代後・晩期(3,500年～2,300年前頃)を中心とした遺跡です。大量の縄文土器とともに、写真のような様々な呪術的な道具が出土しています。

写真中央に見えるのは、動物を形どった土製品で、頭から前脚の部分が残っています。その愛らしい顔の表現から整理室のアイドルとなっています。

表紙の説明

